

さつぽろ夢農業人

育成支援事業

《市内2ヵ所で新規就農研修を実施しています》

農業における高齢化や後継者難による担い手の不足が深刻になる一方、生命の源である食を生み出し、自然とともに働く農業に魅力を感じ、市内で就農を希望する市民が増えています。

札幌市では、市民農業講座「さつぽろ農学校」を開校し、農業に関する知識や栽培技術の習得を通じて、新規就農者の養成や地元の農業を支え、食と農の大切さを発信できる人材の育成を目指してきました。

「さつぽろ農学校」専修コースの修了生は、これまで300人を超え、NPO法人などを立ち上げ農業に取り組む方、農業ボランティアや農体験リーダーとして子どもたちの農業体験の講師として活躍される方など、多くの方が農業と関わりのある活動を行っています。

その一方、多くの修了生から、市内で本格的な就農を目指すには、より実践的な研修を積み、農業技術を高めることが必要という声があったことから、札幌市は、平成24年春から、市内で本格的な就農を目指す市民を対象に、指導農業者のもとでより高い農業技術の習得をめざす新規就農研修を開始いたしました。

平成24年春には、1ヵ所目の研修農場を南区藤野地区に開設し、指導農業者のもと現在2年目の研修に取り組んでいます。

また、平成25年春には、2ヵ所目の研修農場を南区滝野地区に開設し、新たな研修生が指導農業者のもと1年目の研修に取り組んでいます。



◆◆◆新規就農研修の概要◆◆◆

募集人数	3人程度（1ヵ所につき）
募集要件	<ul style="list-style-type: none"> ○農家の後継者以外の方 ○年齢が18歳以上60歳以下の方 ○さつぽろ農学校「専修コース」修了程度の知識・技術を有する方 ○市内の農業振興地域内（できれば研修地周辺）で就農を希望する方
研修期間	2～3年（技術習得レベルによる） 毎年4月～11月（8ヵ月）
研修内容	<p>【生産技術指導】 地域の営農条件に合った収益性の高い農産物の栽培技術の指導</p> <p>【巡回指導、視察研修】 指導農業者が行う研修の補完、就農に向け参考となる事例の視察研修等</p> <p>【地域農家との交流】 地域の農業者等との交流、JA生産部会研修等への参加</p> <p>【就農計画の作成】 就農に向けた経営計画の作成指導</p>

問い合わせ先

札幌市農政部企画担当課

Tel.211-2406